

第138期 中間報告書

2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日



代表取締役会長兼社長
里見 多一

トップメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第138期の中間報告書をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

皆様ご承知の通り、当中間期における世界経済は、多くの国で行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進展したことにより緩やかな回復基調で推移いたしました。資源・エネルギー価格の高騰やインフレの長期化、ゼロコロナ政策に伴う中国経済の減速など懸念材料も多く、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。国内経済におきましても、設備投資や個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、原材料価格の上昇や部品供給制約の影響により、企業収益や生産において一部で弱さがみられるなど、景気の先行きが見通しにくい状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要取引先であります自動車業界では、アジアや北米では生産台数の回復傾向が見られましたが、依然として部品供給不足による生産調整の影響により、国内の生産台数は前年並みの水準となりました。もう一つの柱であります鉄鋼業界では、自動車の減産による鋼材需要の低下や中国の粗鋼減産政策の影響により、粗鋼生産量は前年を下回る水準で推移いたしました。

このような状況において、当社グループでは、今年度より第4次中期経営計画をスタートいたしました。2028年の創業100周年に向けて、新たな成長を実現するための重要な期間と位置づけ、既存事業の深耕と新規分野の開拓、グローバル事業の拡大に加えて、環境問題などの社会課題解決に積極的に取り組んでまいりました。また、お客様から信頼いただける製品・サービスを提供するために、グループ全体の品質管理と品質保証の強化にも努めてまいりました。

この結果、当中間期の連結業績は下記の通りとなりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、11月8日開催の取締役会において、1株につき20円とし、支払開始日を12月9日とすることに決定いたしました。

今後の見通しにつきましては、各国経済の正常化が進む一方で、原材料やエネルギー価格の高騰などの懸念材料もあり、先行きは不透明な状況となっております。このような経済環境のもと、当社グループでは、第4次中期経営計画の諸施策を引き続き推進し、持続可能な成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

決算ハイライト

売上高

559億円

前年同期比 3.5%減



営業利益

59億円

前年同期比 25.4%減



親会社株主に帰属する中間純利益

52億円

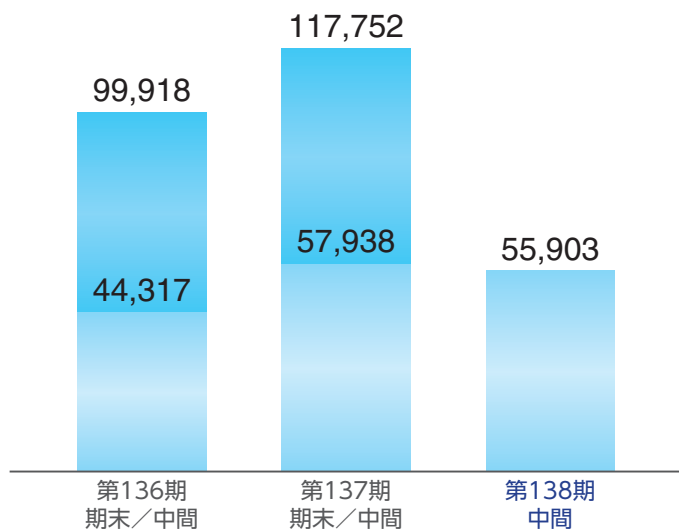
前年同期比 8.8%減



連結業績の推移

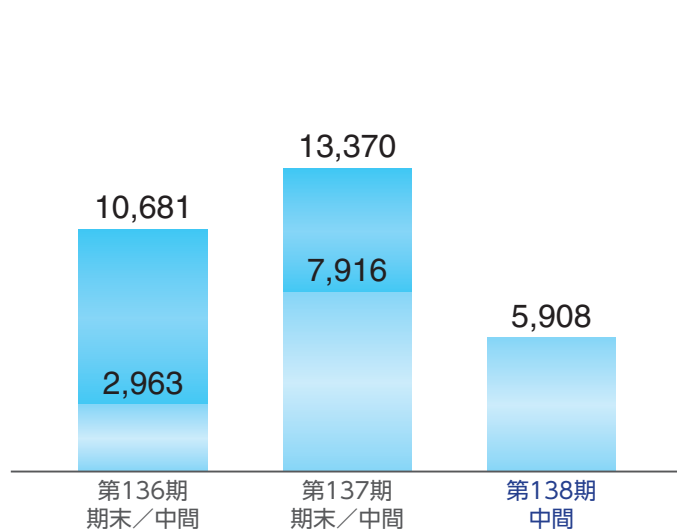
売上高 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



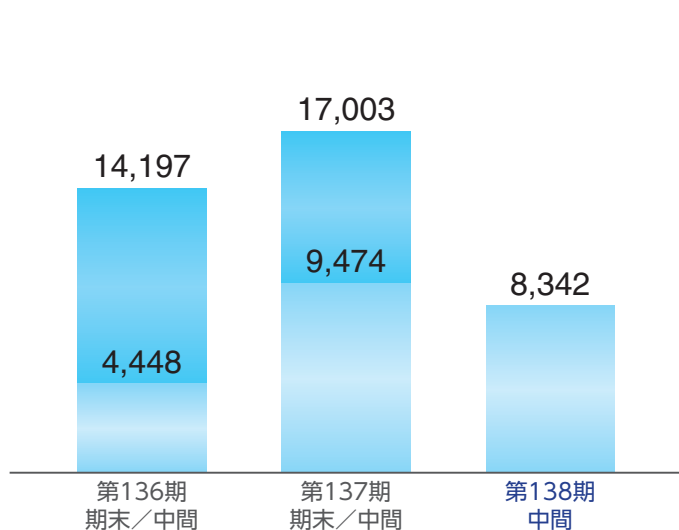
営業利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



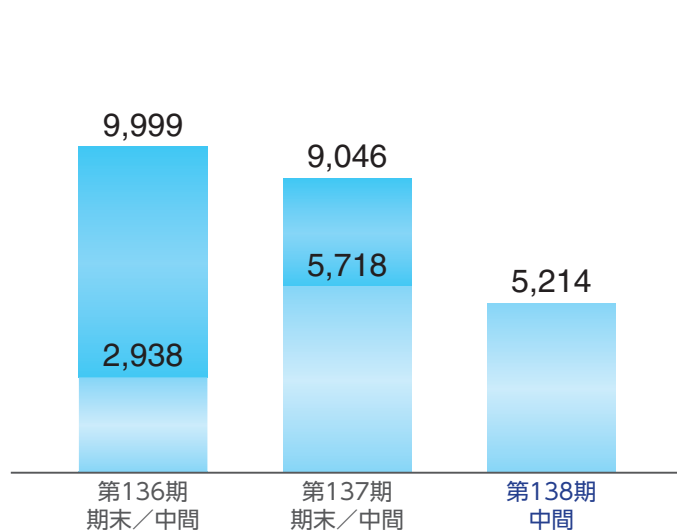
経常利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



親会社株主に帰属する純利益 (単位：百万円)

■ 期末 ■ 中間



会社概要【2022年9月30日現在】

社名	日本パーカライジング株式会社 NIHON PARKERIZING CO.,LTD.
設立	1928年7月12日
本社所在地	東京都中央区日本橋1-15-1
資本金	45億6,039万円
従業員数(連結)	4,364名
株式市場	東京証券取引所 プライム市場

役員【2022年9月30日現在】

代表取締役会長兼社長	里見 多一	最高経営責任者
取締役	田村 裕保	管理本部・グループ統括本部管掌
取締役	吉田 昌之	技術本部・経営企画本部管掌
取締役	福田 康政	製品事業本部・加工事業本部管掌
社外取締役	江森 史麻子	
社外取締役	森 達哉	
社外取締役	久保田 正治	監査等委員
取締役	細金 逸人	監査等委員
社外取締役	近 浩二	監査等委員
社外取締役	櫛山 重貴	監査等委員

セグメント別の概況（事業内容と売上構成割合）

その他

ビルメンテナンス事業、太陽光発電事業他

1,485百万円 (2.6%)



薬品事業

金属表面処理剤、防錆油、圧延油、塗料、工業用洗浄剤、無電解ニッケルめっき液の製造・販売他

25,586百万円 (45.8%)



合計
55,903百万円

加工事業

防錆加工、熱処理加工・めっき処理他

22,333百万円 (40.0%)



装置事業

金属表面処理装置、粉体塗装装置、熱交換器等の製造・販売他

6,498百万円 (11.6%)



主な事業所

本社



総合技術研究所



製造部

平塚第一工場
千葉工場
関西工場
福山第二工場
九州第一工場

防錆・熱処理事業部

仙台工場
新潟工場
宇都宮工場
前橋工場
勝田工場
古河工場
平塚第二工場
愛知工場
伊丹工場
福山工場
九州第二工場

西日本事業部

中京営業所
関西営業所
山陽営業所
九州営業所

東日本事業部

北関東営業所
関東営業所
千葉営業所



株式の状況

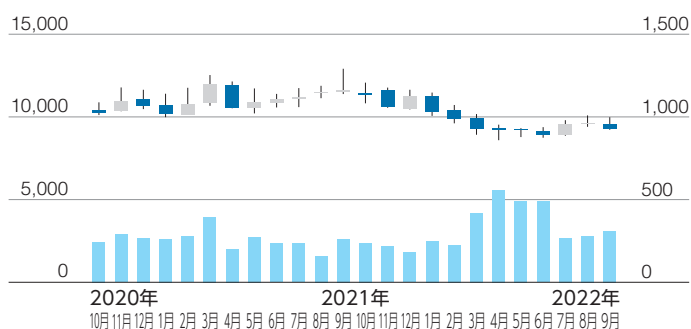
- (1) 発行可能株式総数 300,000,000株
 (2) 発行済株式の総数 132,604,524株
 (3) 当期末株主数 6,291名
 (4) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,496	10.53
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE FIDELITY FUNDS	7,746	6.52
日本生命保険相互会社	7,015	5.91
明治安田生命保険相互会社	5,020	4.23
株式会社千葉銀行	4,765	4.01
株式会社雄元	4,708	3.96
公益財団法人里見奨学会	4,633	3.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,441	2.90
株式会社三井住友銀行	3,113	2.62
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 日本製鉄退職金口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	2,664	2.24

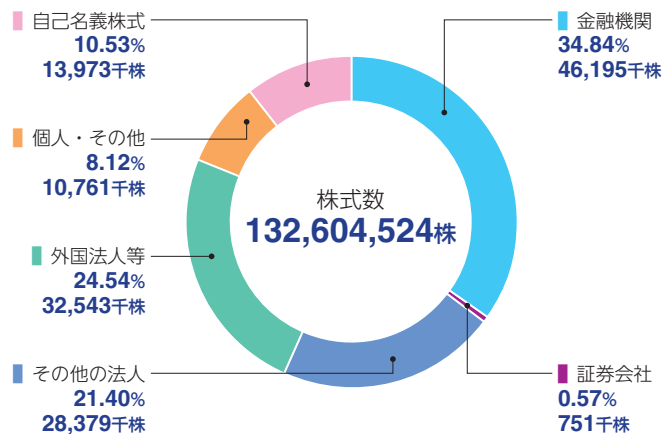
- (注) 1. 当社は、自己株式13,973千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株価の推移

出来高(千株) 20,000 株価(円) 2,000



所有者別分布の状況



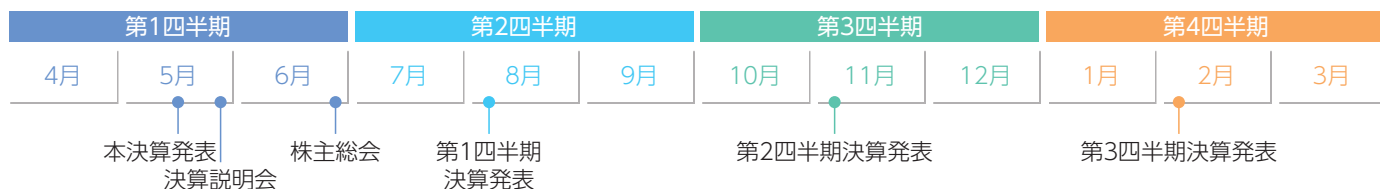
株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 配当金 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
 *公告掲載の当社ホームページアドレス
<https://www.parker.co.jp/>

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 電話 0120 (232) 711 (通話料無料)
 郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

- 【ご注意】
 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

IRカレンダー



ホームページのご案内

詳しいIR情報は当社ホームページにて掲載しています。

日本パーカライジング

検索



<https://www.parker.co.jp/>

